

# 信濃化学工業株式会社

所在地: 381-0045 長野県長野市桐原 1-2-12

業種: プラスチック製品製造

従業員数: 100 名

同社は、プラスチック製品製造で卓越した技術力と品質を誇る企業。高精度な加工技術と革新的な製品開発で、多様な産業を支え、生活から環境保護まで広い分野で展開しているメーカーです。

## 採用戦略コンサル支援による企業の取組内容

### 1. 採用体制の強化とプロジェクト型運営の導入

採用活動の担い手が限られていたことを受け、採用を人事部門の専任業務とせず、各部署から若手を交えたプロジェクト型の体制づくりを提案。採用相関図を用い、誰が何に関与するかを明確化し、社内の巻き込みを図った。

### 2. 採用広報と導線設計の見直し

採用 HP の導線や情報構成にネックがあり、近隣他社の事例を調査しながら、職種の見える化やエントリーまでのスムーズな流れを意識した構成の改善。また、社内制度や人事改革の情報をうまく採用 PR に活かせていない点を受け、働き手目線で伝える広報設計を行う。ショート動画などのツールも「お客様視点」ではなく、「求職者視点」での制作を考慮し、共感と応募動機の醸成を図る。

### 3. 情報発信と更新体制の整備

求人情報がタイムリーに更新されるよう、更新部署側の負担や優先度にあると想定し、形式やフローの見直しを提案。社内から意見を集めやすい仕組みや、社員が気軽に改善提案できる環境づくりも推奨。また、賞や認証など自社の魅力的な取組を“ただ掲示するだけ”でなく、「なぜそれを受けたのか」「どんな取組か」を可視化することで、外部評価と企業姿勢が伝わる採用広報へ推進していく。

### 4. 多様な人材を意識した柔軟な採用戦略

大卒・キャリア採用ともに内定が進む中、さらに人材確保を進めるため、性別や年齢にとらわれない職域の見直しを提案。特に、採用ターゲットを“働き盛りの男性”に偏らせないことで、今後の採用難に備える必要性を強調。アンコンシャスバイアスの観点から選考フローを再確認し、多様な人材が定着・活躍できる環境づくりと、育成を前提とした採用の仕組み構築を推進。

採用体制の再構築や採用広報の改善を通じて、社内の巻き込みや求職者目線での情報発信が着実に進行しています。更新体制の整備や認証等の活用も進み、発信力の質が向上。加えて、多様な人材を意識した柔軟な戦略が社内に浸透し始めており、全体として採用活動が組織的かつ前向きに展開されています。